

令和4年

新城市教育委員会

11月定例会会議録

新城市教育委員会

## 令和4年11月新城市教育委員会定例会会議録

1 日 時 11月17日(木) 午後2時30分から午後3時34分まで

2 場 所 新城市役所本庁舎4階 会議室4-2、4-3

### 3 出席委員

安形 博教育長 青山芳子教育長職務代理者 安形茂樹委員 夏目みゆき委員  
原田真弓委員 夏目安勝委員 鈴木志保委員

### 4 説明のため出席した職員

鈴木教育部長  
原田教育総務課長  
中嶋学校教育課長  
村田生涯共育課長  
滝川生涯共育課参事  
中村生涯共育課参事  
請井生涯共育課参事

### 5 書 記

下山教育総務課庶務係長

### 6 議事日程

開 会

#### 日程第1

(1) 令和4年9月、10月開催会議録について

#### 日程第2

(1) 教育長報告について  
(2) 行事・出来事(11月、12月)について

#### 日程第3

(1) 報告事項

ア 新城市学校給食基本方針推進施策策定委員会の設置について(教育総務課)

イ 市議会12月定例会補正予算について(教育総務課)

ウ 令和5年新城市成人式について(生涯共育課)

エ 12月上程予定議案について(生涯共育課【鳳来寺山自然科学博物館】)

新城市鳳来寺山自然博物館の設置及び管理に関する条例の一部改正

オ 東三河ジオパーク構想推進の今後の方向性について

(生涯共育課【鳳来寺山自然科学博物館】)

日程第4

(1) その他

※次回定例会議（予定）令和4年12月22日（木）

## ○職務代理者

それでは定刻となりました。

ただいまから令和4年11月、定例教育委員会会議を開会させていただきます。

## 日程第1 会議録の署名

それでは日程の第1、令和4年9月、10月開催会議録につきましては承認ということでよろしいでしょうか。承認の方は挙手をお願いします。

( 全 員 挙 手 )

では、皆さんのからサインをいただきましたので、会議を進めさせていただきます。

## 日程第2 教育長報告について

### ○職務代理者

日程第2教育長報告について、よろしくお願いします

### ○教育長

では、よろしくお願いします。

2点、報告させていただきます。

1点目は、ご寄附についてです。ナカニシミチオ様、76歳になられる方で、今、豊川で豊川工機という会社を経営されております。もともと、清水野小学校を卒業されて、八名中学校を卒業されてということで、今ある八名小学校と八名中学校の児童生徒に教育環境を整えてあげてくださいという志でそれぞれの学校に300万円ずつのご寄附をいただきました。とてもありがたいご寄附で、すぐ2校の校長に連絡をしたら、とても喜んでおりました。一旦、お金については市のほうで預らせていただいて、令和5年度に学校で使っていただくような形で進めさせていただきます。

両校の校長が子供の一番近くにいる職員とよく話し合いをしながら、そのお金を有効に使わせていただくということで、話を聞いておりますので報告させていただきます。

2点目は、教職員の給与反映についてです。

県立高校では、しばらく前から校長の給与がその前年度の職務状況の評価によって変わるということが行われてきました。公立の小中については、令和3年度の職務実績が評価されて、本年度、給料と勤勉手当に反映されるようになっております。都道府県によってはもう一般教員も給与反映されているところもあるようです。金額でいうと、1年間で数万円という金額になるんですけども、今までの公教育はそういう給与反映というのが一切なかったものですから、とても大きな動きだと思っております。これが校長から教頭へという動きになったときに、非常に困るのではないかとということで、反対の考えを持っていらっしゃる方もいるんですけども、愛知県では本年度の教頭の職務が来年度の給与へ反映される、これが県立で行われます。小中については、来年度の勤務の評価が令和6年度の給与で反映される、そういう方向で今、検討を進めているそうです。

また、教育委員の皆様方からご意見をいただいて、私のほうもたまたま県でそういう会議に出ているものですから、いろいろな角度で物事を考えたいと思います。子供への影響が大きいかと思えます。そんなことを思いながら報告をさせていただきました。

以上でございます。

## ○職務代理者

ありがとうございました。

ただいまの報告につきまして、皆さんのほうからご質問、意見等ございましたらお願いいたします。  
ないようですので、次に移ります。

それでは日程第2の(2)行事・出来事11月、12月について、それぞれ説明のほうをお願いいたします。

## ○教育総務課長

それでは、教育総務課から11月と12月の行事・出来事について説明、報告させていただきます。資料は、1ページになります。

11月7日、第3回教育長会議が東三河総合庁舎で開催され、教育長が出席されました。

17日、定例教育委員会会議を開催しております。

25日、総合教育会議の開催を予定しております。

12月1日、市議会12月定例会が16日までの会期予定で開会をされます。一般質問は、7日、8日と9日が予備日として予定されております。

22日、定例教育委員会会議の開催を予定しております。

教育総務課からは以上です。

## ○学校教育課長

続いて、学校教育課お願いいたします。

11月、今度の土曜日に多くの小学校が学習発表会を予定しております。その後も、学習発表会、授業参観とありますが、大きな行事としては12月10日の日に小学校の駅伝大会が予定されています。

12月23日が2学期の終業式になります。

以上です。

## ○生涯共育課（共育・文化係）

続きまして、生涯共育課共育・文化係です。

11月3日木曜日に文化の日に「つくでの森の音楽会」を開催し、59名の参加がありました。

11月6日日曜日、第47回、新城音楽祭を開催しました。

11月17日、本日ですが、愛知県社会教育委員連絡協議会東三河支部と東三河公民館連合会の合同研修会が蒲郡市で開催されており、各委員が出席をしております。

12月の予定ですが、25日日曜日に親子向けのクラシックコンサート、「音楽の絵本」を文化会館大ホールで開催します。

以上です。

## ○生涯共育課（新城図書館）

続きまして4ページですが、図書館の11月、12月の行事・出来事について報告いたします。

まず、11月ですが、2日に市内の緊急地震速報の放送に合わせまして、図書館でも館内放送、訓練開始の声かけ、ヘルメットの着用、誘導等の訓練を来館者4名のご協力をいただいて行いました。

次に、11月9日まで読書週間として、特別貸出を行って行いました。10月27日からの期間中1,468人のご利用をいただきまして、6,865冊の貸出しを行いました。

次に、26日土曜日ですが、紙のおもちゃペーパーキューブをつくろうというイベントの開催を予定

しております。これは、8月7日に開催しました図書館まつりの企画として実施を予定していたところですが、コロナ感染の急拡大を受けましてまつりの規模を縮小したため、このイベントの開催を見送っていたのですけれども、26日の土曜日2時から図書館2階多目的スペースで行うことになりました。

次に、12月ですが、1日から13日まで生活習慣に関する習字作品の展示を行います。

13日から27日までは、年末年始の特別貸出を行います。

12月のインターンシップは引き続き有教館高校の生徒さん2名を受入れまして、この12月でインターンシップは終了となります。

図書館からは以上です。

#### ○生涯共育課参事（スポーツ係）

生涯共育課スポーツ係から11月と12月の予定です。

まず、11月ですが11月5日土曜日、第7回こどもスポレククラブを開催しました。

11月9日ですが、B&Gの全国教育長会議がありましたので、教育長に出席していただきました。すみません、ここで1点訂正ですけれども、11月24日木曜日に第4回スポーツ推進委員総務委員会が行われるということでしたが、日程のほうが変わりまして、本日11月17日木曜日、本日ですが、第4回スポーツ推進委員の総務委員会を行います。

続きまして11月26日土曜日ですが、フェニックスの新城市DAYということで、新城市の市民が無料招待で公式試合を開催いたします。

続きまして12月ですが、12月6日、第5回スポーツ推進委員の定例会を行います。

12月17日ですが、第8回のこどもスポレククラブを予定しております。

12月25日ですが、愛知駅伝の試走会及び壮行会を予定しております。

スポーツからは以上です。

#### ○生涯共育課（文化財・資料館・保存館）

続きまして6ページをご覧ください。文化財係です。

11月2日水曜日から12月26日月曜日まで保存館で企画展、「日本刀の素顔」を開催しております。

11月9日ですが、新城市が呼びかけを行い、家康関係で連携をとるため、東三河文化財担当者連絡会議を行いました。今後は、積極的に連携・事業を進め、大河ドラマ効果を高めていきます。

12月ですが、愛知県県政150周年連携イベント「あいち市町村フェア」に2日から4日までブースを出展し、市内史跡のPRを行います。なお、3日土曜日には、長篠設楽原鉄砲隊の砲術演武を行います。

11日日曜日には、資料館で開催中の「野田城の戦い450年」展の関連行事として、愛知大学文学部教授山田邦明先生による講演会を開催します。特に、千郷地域の方に参加していただきたいと考え、今回は会場を西部公民館（ちさと館）にしました。

16日金曜日に開催の「お城EXPO」ですが、17日土曜日に訂正をお願いします。

17日、18日の2日間、横浜で開催される「お城EXPO」でブース出展をし、市内城郭のPRを実施します。

以上です。

#### ○生涯共育課（鳳来寺山自然科学博物館）

最後に博物館関係の行事・出来事です。7ページをご覧ください。

11月につきましては、6日に東三河ジオパーク構想推進準備会主催のモニターツアー、海から知る渥美半島親子向けバスツアーを開催しました。

11日には、新城小学校の6年生児童55名が来館し、館内見学と化石発掘体験を行いました。

13日から来年の3月31日まで特別展「設楽層群の化石展」を開催しています。

同じく13日には、ジオツアー「現在の川と大昔の川」を開催し、市内を流れる豊川、巴川の様子を学術員の先生の解説により巡りました。

20日と23日ですが、友の会の行事、秋のミュージアムフェスティバルとして、博物館の駐車場と博物館前テラスにおきまして、物販のほか輪投げや射的など、ミニゲームを開催する予定です。

27日には、野外学習会「望月街道の紅葉を楽しむ」の開催を予定しております。

28日には、東郷東小学校の6年生が来館を予定しております。

続いて12月です。

12月2日から4日にかけて、長久手市の愛・地球博記念公園で開催されます愛知県町村フェアに設楽原歴史資料館、長篠城址史跡保存館と合同で出展し博物館のPRを行ってまいります。

5日には、新城市老人クラブ連合会の来館を予定しています。

18日には、学術委員全体会議を開催し、今年度の事業経過の報告、及び来年度の学習会、特別展の内容を検討いたします。

博物館からは以上です。

#### ○職務代理者

ありがとうございました。

それでは、ただいまの報告並びに行事説明につきまして、質問等ございましたらお願いいたします。

#### ○委員

質問ではないですが、学校教育課関係の補足みたいな感じなんですけど、公立高校の入試制度が今年度から大きく変わるので、今3年生は割と11月半ばなのに期末テストの週間に入っていて、1、2年生と3年生と別の生活を同じ中学の中でして、3年生はこれで公立高校の入試が卒業式前になったので、私学の入試もそれに対して早まっているので、12月の頭には保護者会があって、進路を決めてということで、多分先生方も1、2年生と3年生のこの動きが違うので、中学校はちょっとばたばたしてるんじゃないかなという、我が家も3年生がちょうどいるんですが、今、期末テストの真っ最中で、先生方もちょっと大変かなというのが。

一方、2年生は、自然教室、前は冬のスキーだったのが、夏に変更になったっていうのがあって、入試制度が大きく変わるというのも大変そうだなと。行事も変わって。ちょうど当事者になっているので、思っているところです。

あともう1点なんですけれども、今週の土曜日の文化会館の歌舞伎の中村獅童さんのチケットってまだあります。

#### ○生涯共育課（共育・文化係）

たくさんあります。

#### ○教育長

補足ですみません、学校教育課関係です。

11月12日に県の中学校駅伝大会が開かれて、鳳来中学校の男女、そして千郷中の女子が参加、出場しました。千郷中のワタナベさん、第1走で1位で戻ってきたと、それも2位に20秒以上の差をつけてたというようなことで、今中学校2年生の子がいるということを伝えさせていただきます。

**○職務代理者**

ほかにいかがでしょう。

**○委員**

今、テストが3年生と1、2年生では予定が違うっていうのは、中学校によって違いますか。東中は今、みんなテスト期間中で、中学校によってテスト日って違うんですかね。

教育委員会の指示で一律に、やっているかなと思ったんですけど。

**○教育長**

定期テストは中学校、学校が決めます。

**○委員**

東中の場合は3年生と1、2年生で予定が違う。

**○委員**

給食を食べて帰ってきます。

**○職務代理者**

今、ちょっと思ったんですけど、学校単位で違っているという場合は、例えば先に東中が試験を終わりました、八名中は後です。中には、すごく試験対策ということで先にテストを終えた友達にどんな試験が出たって、全く同じ試験ではないと思いますが、結局範囲が同じということですので、すごく参考になると思うんですけど、考えすぎですか。

**○委員**

学習塾、すぐそこ、町並の。我が家はあそこに行ってるんです。きっと夜な夜なうるさくして申し訳割りません、駐車場。学習塾によっては、対策をしっかりとるところもありますね。

**○職務代理者**

そうですね、ちょっと不公平もひよっとしたら起こるのかなと思ひまして。

**○学校教育課長**

いいですか。

基本、授業でやったことが主になりますので、各学校のテスト内容かなり違うと思います。

ただ、塾はテストをやった問題を集めているので、塾のほうにはかなりそのテストのデータはあると思います。なので、毎年3年生をやったり、2年生を続けてやったりとかという先生もいますが、それらもきちんと考えながら前のものを安易に使うとか、そういうことはなしにしながらテストをつくっております。教科担任がつくっておりますので、それを情報交換しながらということは、中学生個人の単位ではそうないかなということは、予想されます。

**○職務代理者**

わかりました。

**○委員**

今日は、湯浅館長さんがお見えにならないのでご存じでしたらですが、設楽原検定打合せが11月5日に行われていますが、設楽原検定をもう少しどんな内容なのか教えていただけるとありがたいです。

というか、どんな内容なのか、もしご存じでしたら教えていただけるとありがたいです。

#### ○生涯共育課（共育・文化係）

これは東郷自治区の試みだと思うのですが、私が内容を把握しておりませんので、また、湯浅のほうに確認をしてお知らせするようにいたします。

#### ○委員

わかりました。

自治区の取り組みということでしたら何ともいえませんが、設楽原の戦いより、全国的には長篠の戦いのほうがネーミングとしては大きいですね。ですから、長篠設楽原の戦いというネーミングにして、長篠も含めた方が新城のよさをPRできると思います。同じように検定も長篠の戦いは全国的によく知られておりますので、京都検定や奈良検定とか、全国ではいろいろとやっておりますので、そんな広がりがあるといいなと期待して、質問させていただきました。

#### ○職務代理者

ほかにいかがでしょうか。

#### ○委員

今の設楽原の住人なので、東郷自治区はホームページを作っているのですが、地元の中高生を中心にこういう問題とかを出したらもっと設楽原のことに詳しくなってもらえるんじゃないかというのを自治区で募集をしていて、結構長篠の戦いと教科書に出ちゃってるのを設楽原の住民たちは、なんだあと思うので、設楽原のほうで絶対に戦ってるじゃないかというプライドみたいなものがあるみたいで、最近、結構いろんな方に長篠設楽原の戦いと言ってくれるようになってはいるんですけど、そういうのも「わくわくするまち東郷」というホームページを東郷自治区でつくっているんですけども、そこ発信で検定をやっていきましょと、今何とか検定ってはやっているじゃないですか、その一環でという形でやっていると聞いています。

#### ○委員

わかりました。頑張ってもらいたいと思います。中学生、高校生が参加する企画はいいですね。

#### ○委員

そうですね、子供たちが中心になってやってくれて、問題も子供たちが行っています。

#### ○委員

楽しみにしております。

#### ○職務代理者

ありがとうございます。

ほかにいかがですか。

#### ○学校教育課長

ちょっと補足をさせていただいてもいいですか。

先ほど、今年度入試が大きく変わるという話題が出ました。日程が早まったというのは、割合大きく報道されていて、実際に子供たちも毎年やっているテストや保護者会などが早まったりしているので、そこに注目されがちですが、大きく変わったことが幾つかあります。ざっと紹介をしたいと思うのですが、一番大きく変わったのは、特色選抜という選抜が行われます。これは、これまでの推薦入試に加え、専門学科を中心に自分が行きたいという気持ちが強くて手を挙げれば受検ができる。高校

はそれを選抜するという制度であります。

二つ目は、校内順位というのがあって、高校によって評価の点と当日のテストの点、どっちに配分の重きを置くかということが学校ごとに決められていました。どちらも同じ割合の1：1、当日のテストの配分を1.5倍に、あるいは評価の点を1.5倍に、という3種類だったのが、評価の点を2倍、当日のテストを2倍にできるという2種類が加わり、5種類になりました。

それからもう一つですが、面接、高校が入試面接の有無を決定できるようになりました。多くの学校で面接をしないという発表がされています。入試が大きく変わる点を紹介してもらいました。

以上です。

#### ○職務代理者

わかりました。ありがとうございました。

ほかによろしかったですか。

### 日程第3 報告事項

#### ○職務代理者

ないようですので、次、日程第3に移ります。報告事項ですね。

新城市学校給食基本方針推進施策策定委員会の設置について、教育総務課お願いします。

#### ○教育総務課長

学校給食基本方針推進施策策定委員会の設置につきまして、本日設置要綱とスケジュール案を配付させていただきましたので、ご覧ください。

昨年度、策定しました学校給食の4つの基本方針を具現化するための推進施策を策定する会となります。第1回の会議を今月28日月曜日の午後1時から予定しております。会の進め方としましては、要綱の第7条にありますように、4つの基本方針の推進施策をそれぞれ部会設けて検討したいと考えております。部会には、委員にはなっていない給食調理員さんや農家さん、あるいは商店などの納入業者さんなどに加わっていただきながら、また、保護者の方へのアンケートも実施するなどして、学校給食に関わる多くの方々にご協力をいただきながら新城市の学校給食の基礎を作成したいと考えております。年度内には取りまとめ、4月以降にパブリックコメントを実施したいと考えております。

検討経過につきましては、その都度教育委員会会議でも情報提供をさせていただいたり、また、委員さんのご意見をいただきながら進めてまいりますので、よろしく願いいたします。

以上です。

#### ○職務代理者

ただいまのご報告につきまして、質問、ご意見ありましたらお願いします。

なければ、引き続き、市議会12月定例会補正予算について、報告をお願いします。

#### ○教育総務課長

お願いします。

こちらも資料を本日お配りさせていただきました。市議会12月定例会の補正予算の主な事業として、載せさせていただいております。

まず、小学校管理事業としまして、定期点検で指摘を受けましたプールのろ過機の修繕や火災報知機や誘導灯などの消防設備の修繕のほか、鳳来中部小学校の来賓用玄関扉の修繕を予定しております。

また、小学校、中学校共に学校敷地内の樹木で、隣地に越境して枝などが繁茂しています支障木について伐採委託を予定しております。

中学校管理事業としまして、小学校同様に定期点検で指摘を受けました消防設備の修繕と、東郷中学校生徒用玄関の修繕のほか、作手中学校の体育館の修繕工事を予定しております。

学校給食施設改築事業としまして、共同調理場事業になりますが、県の道路用地の払下げに係ります用地購入費と払下げの契約までの間予定していました借地について、借地料が不要ということで、県からご配慮をいただきましたので、減額を行うものです。

また、継続費としまして、令和4年度から令和6年度まで、共同調理場の本体工事の建設工事費を計上する予定としております。以上です。

#### ○職務代理人

ありがとうございます。ただいまの報告につきまして、ご質問ありましたらお願いします。

では、次に移ります。令和5年新城市成人式について、生涯共育課お願いします。

#### ○生涯共育課

資料8ページ、9ページをご覧ください。

令和5年成人式については、令和5年1月8日日曜日、午後1時15分から新城文化会館大ホールで開催いたします。対象者は、平成14年4月2日から平成15年4月1日に生まれた者で、市内に住民登録がある者としします。なお、就職、就学等で市外転出している場合でも、事前に申し込みがあれば参加可能です。11月1日現在の対象者は415名です。

日程につきましては、午後0時30分から受付を行い、午後1時15分から記念行事として、「思い出」と題したスライドを上映します。午後1時45分から式典を開催し、午後2時15分の終了を予定しています。

新型コロナウイルス感染拡大前に例年実施してきました「アトラクション」「新成人夢を語る」は省略し、受付から終了までを2時間弱とし、開催時間の短縮を図ります。

内容については、市内6中学校の卒業生12人で構成する実行委員会で検討を行ってまいりました。なお、開式の言葉を教育長、閉式の言葉を職務代行者青山委員にお願いいたしますので、よろしくお願いいたします。

新型コロナウイルスやインフルエンザの感染予防対策としましては、検温、マスク着用、手指消毒の基本対策を徹底するとともに、入退場時の密集回避、新成人本人以外の入場制限を行います。

なお、介助者が必要な場合は事前にお申し出をいただいております。インターネットによるライブ配信及びケーブルテレビ放送を行い、保護者や市民等には式の様子が視聴できるよう環境を整備します。

新型コロナウイルス等の感染状況により内容を変更する場合は、ホームページに最新情報を掲出してまいります。対象者に送付する案内状に最新情報を確認できるよう市のホームページへアクセスするQRコードを掲載しております。

なお、委員の皆様への案内状は後日改めて、お渡しさせていただきます。よろしくお願いいたします。

以上です。

#### ○職務代理人

ありがとうございました。

ただいまの成人式についての説明、報告ですが、ご質問等ありましたらお願いします。

ないようですので、次に移ります。

日程第3のウのところをご覧ください。12月上旬予定議案について、生涯共育課鳳来寺山自然科学博物館をお願いします。

#### ○生涯共育課（鳳来寺山自然科学博物館）

博物館からは、新城市議会12月定例会に議案上程を予定しております「新城市鳳来寺山自然科学博物館の設置及び管理に関する条例の一部改正」についてご報告をいたします。

本日配付いたしました資料をご覧ください。改正の内容につきましては、2ページ目の下段部分から3ページにかけてあります条例の第12条でございます。今回の条例の一部改正につきましては、入館を制限する対象者を見直すことによる改正をお願いするものであります。この第12条の入館制限の第1項の規定におきまして、「次の各方いづれかに該当する者に対して入館を取り消し、または退館させることができる」と定められており、この第1号におきまして、「感染症の疾病者及び精神に異常があると認められる者」が規定されております。

今般、市民団体よりこの規定が精神障害者に対する不適切な利用制限に当たるのではないかとの指摘を受けたことから確認を行ったところ、指摘のとおり精神障害者に対しての不適切な扱いになっていることが確認されました。また、同号にあります「感染症疾病者」につきましても、関係法令等を確認したところ、精神障害者と同様に不適切な扱いになるということがわかりましたので、この条例第2条第1項第1号を削除するというものです。

以上でございます。

#### ○職務代理者

ありがとうございます。何かご質問はございませんか。

では、博物館のほうに続いて、東三河ジオパーク構想推進の今後の方向性についてお願いいたします。

#### ○生涯共育課（鳳来寺山自然科学博物館）

東三河ジオパーク構想推進の今後の方向性について、ご報告をさせていただきます。

本日、A4両面刷りの資料を配付しておりますのでご覧ください。

6月の定例教育委員会会議におきまして、東三河ジオパーク構想の状況についてご説明をさせていただきましたところですが、その後の、0月11日の東三河8市町村長の会議におきまして、今後の方向性に関する準備会での検討結果を報告し、了承されました。

この具体的な、今後の方向性といたしましては、この2ページ目、5番の具体的な方向性に記載がありますとおり、「ジオパークの認定は目指さず、東三河ジオパーク構想の当初の目的である地域資源を教育活動や観光資源として活用し、地域振興につなげていくことを目指すた為に、教育と観光部門で今後どのように活用できるかを議論する場とする」としたところです。

具体的には、現在行われている準備会に代わりまして、観光部門を入れた新たなネットワーク組織を構築していきます。

また、現在認定に必要とされておりました日本ジオパークネットワーク準会員は退会をします。そして、これまでのジオサイト調査やジオツアー等の実績を生かして、教育部門の8市町村の連携と観光部門の参画の中、情報交換やジオ資源の協働活用を推進するという方向で進んでまいります。

以上でございます。

## ○職務代理者

ありがとうございました。

ただいまの報告につきまして、質問等ございましたらお願いします。

日程第3の報告事項ア、イ、ウ、エ、オとありましたけれども、スムーズに進められたのですが、何かこれをまとめて今お気づきのことがございましたら挙手をしてください。

よろしいでしょうか。

## 日程第4 その他

### ○職務代理者

ないようですので、それでは日程第4のその他ということをお願いします。教育長お願いします。

### ○教育長

安形委員におかれましては、これまで長きにわたり新城市の教育にご貢献いただき、ご尽力いただきました。11月28日をもちましてご退任されます。本当にこれまでのご貢献が大きかっただけに、これからもまたいろいろなどころでご協力いただければ幸いに存じます。

最後に、この場としては今日が最後になりますので、いまから安形委員にお言葉をいただきたいと思います。よろしくをお願いします。

### ○委員

ご無礼します。私のようなものが教育委員を務めさせていただいていいのかな、と思いながらスタートをしてもう8年、任期を終えることになりました。

最初に依頼されたときにはお断りしました。そうしましたら、当時の和田教育長からすぐ電話が入って、共育を何とか推進したいという主旨を伝えられ、お受けするようにしたわけです。当時、生涯学習課の社会教育指導員としてお世話になっていまして、共育12やロゴマークの決定、共育すぐろくの作成等いろいろ関わりがありましたので、これはやらざるを得ないと思った次第でした。

そうしましたら、最初の年度中に教育委員会制度が変わって総合教育会議が開始されました。しかも教育憲章を制定するというので、いきなり難しい課題を抱えたスタートでした。パブリックコメントで各学校の先生から意見をいただいて、その対応もあって教育委員という立場は教育行政の本質に関わる本当に難しいものだ実感しながらのスタートでした。

私は、録音され議事録に残る会議というと、しゃべりづらくて最初は遠慮気味に話していましたが、元来思ったことは率直に話すタイプですので、年と共にだんだんわがままになるというか、言いたいことを言わせていただくようになりました。議題は年度によっていろいろありましたが、教育予算については本当に危機感を持つようになりました。ここ数年の間に学校教育関係の予算を削れる余地がないところまで削られているのに、なお削らなくてはいけない現実が続いてきました。教育委員会でもいろいろ要望しましたが、すると同じ教育委員会の予算内で調整をされるものですから、これもまた心苦しく感じました。

そのため教育委員会全体で、何としても教育予算を確保する必要があると強く感じるようになりました。最近、ついつい強く要望を出させていただくようになって、その分、皆さんに大変ご迷惑をおかけしたのかなと反省をしている次第です。

退任させていただくわけですが、共育に関することはこれからも地元で、八名の地から少しでも支

援になるように活動を続けさせていただこうと思っておりますので、今後ともよろしくお願い致します。8年間にわたりまして、大変ありがとうございました。お世話になりました。

#### ○職務代理者

安形委員にはいつもいつも心の支えといいますか、そういうこともありましたので非常にちょっと心にぽっかり穴が開くような状況になるかもしれませんけど、またアドバイスをいただけると大変ありがたいです。よろしくお願ひしたいと思ひます。ほかにその他でよろしいですか。

私のからちょっと質問、学校教育課と教育長にもですけど、質問ですが、これで卒業式が控える季節になったんですけれども、生徒が代表で答辞とかいろいろ読みます。そういったものというのは、今のスタイルというのは、今も昔も変わらず何となく紋切り型といいますか、そういうものが受け継がれているのでしょうか。

#### ○学校教育課

紋切り型とは。

#### ○職務代理者

例えば、入学式でしたら『桜の花のつぼみも膨らんで』みたいな感じで、ちょっと私の説明が悪いかもしれないですけど、何かといいますと、先ほどの高校の入試で面接がなくなったという話になりました。結局面接に備えて学校がものすごくトレーニングしますよね、何回も何回も。とすると面接の意味がなくなってしまう。だからお辞儀の仕方から始まって、受け答えまで練習しますよね。おそらくこういった質問が来るであろうからこういった答えという、もうそれならやる意味がないのではないかという、そういうこともあったのではないかと思ひまして、それがずっと関連して思ひ出したのは、例えば卒業式、答辞を読みますね。ちょっとうちの息子のことで恐縮なんですけれども、答辞を読むことになりました。彼が書いていきます。先生に見せる、そうするといっぱい直されるんですね。母さん、母さんも中学のときに答辞よんでるよね、何か僕、こういうふうを書くんだけど、どうしても直されちゃうと言うから、どういふのを書いたらいいんだろう。それはあなたにしか書けないことがあるから、6年生の直前に父親を突然亡くしていますので、でも中学校生活3年間、すごく友人とか先生方に支えてもらいながら頑張ったという経緯が、あなたにしかしゃべれないことがあるから、あなたの言葉で書けばいい。そうだよって言って自信たっぷりにまた行くんですけれども、やはりいっぱい直されてくるんです、何回も。そのとき思ひしたのは、私のはるかかなた昔の中学生のときに同じことだったので。3人代表が選ばれて、読む内容、大体こういうものと分担して書いたんですけど、ものすごく直されるのです。自分たちの言いたいというのはいっぱいあるんですけれども、ものすごく直されて、ここはこうしなさい、ああしなさい。そういうのがあって、これは全く今も同じことがあるんだなど、おそらく担任の先生がまず見て、その後教頭、最終体には校長先生の添削というかそういうアドバイスが入っている。そうするとある程度毎年同じ来賓の方が来て、滞りなく終わるといふそういう式が見えてくるのですけれども、そこで私が息子に言ひしたのは、取りあえずそれを読みなさいと。本当に言ひたいことがあったらその後、言ひばいいじゃないと、確かに言ひました。当日、卒業式の日、彼はパラパラと見て読んだのです。自分の名前を言ひないんです。あれ、言ひなくていいのかなと思ひたらパンパンとたたんで、皆さん、って始まったのです。そこで、自分の言葉でいかに自分が友人、そして学校の先生、すごく支えてもらって僕は今いるのか。みんなもいろいろ辛いことがあるかもしれないけれども、踏ん張って頑張っていけば絶対できるんだから、僕はみんな

にありがとうを言いたいと言って、お母さんありがとう、先生ありがとう、友達ありがとう、という話を自分の言葉でしました。それで最後にその月日と自分の名前を言ったのです。その話がすごく心に響いたということもいろいろな方から聞いたのです。卒業式で青山君がすごくよかったって、いまだにこのシーズンになると言われる方がいるんです。

今どういう状況か分からないですけれども、いろいろな式典があると思うのですが、卒業式もそうですし、入学式も、成人式もそうですけど、やっぱり個人のそういったもの、個性とか、心を尊重してもらいたい。どうしてもこれはいけないんじゃないかというところは、もちろん直していかなければいけないですけれども、少しばかり個性を伸ばす、そういうふうにしていただきたいなと思って、現状はどうかという話をお伺いしたんですけれども、これからはちょっとそういった時代に入っていきべきではないかなと思いますので、よろしくお願いします。

## ○委員

お願いします。かつて高校入試に関わっていた者の立場として、弁解ではありませんが、私の認識を少し述べさせていただきたいと思います。

面接について。面接や推薦入試を始めたのは専門系学科の生徒募集でした。特色のある生徒を受け入れたいと始めたのです。

専門学科で日本の産業を支えるような優れた人材をいかに育てるか、そういうふうな人材になる生徒をいかに集めるか、そういった検討がなされる中で、推薦入学をとりいれて産業の発展や産業教育に興味関心・意欲を持って取り組むことができる生徒を入学させたいということだったんです。推薦入学試験では調査書と面接試験で入学者を選考し、そういう意味で効果があったのでしょうか。やがて一般入学の入学試験にも面接がとりいれられ、普通科の進学校でも推薦入学が行われ、併せて面接も行われるようになりました。けれども、世の中も大分変わってきまして、入学と同時に専門分野が決まる専門学科だけでなく、高校在学中に選択する教科科目により進路を定めていく形の総合学科ができました。伝統校や進学校でも定員割れが起きたりしてきて、状況が随分変わってきたんです。

そうした中で、入試業務の簡素化も合わせて比較的必要性の薄くなってきた面接をやめるのではないかと、そんなように私としては理解しています。

以上です。

## ○職務代理者

非常に分かりやすい説明をありがとうございます。

## ○学校教育課

自分の思いを自分の言葉で話すということに関して。「聞いてください私の話」という教育委員会がやっている行事があります。あれは、プレゼンテーションみたいなものをばんと出して、パワーポイントみたいなものを出して話すのではなくて、自分の思いを自分の言葉でしゃべりましょう。だから、基本的にはいろいろなものを持ってくるのではなくて、言葉で勝負しましょうという、そういうイベントであります。ああいったところでは、自分の思いを自分の言葉で話そうねというそんな意図があります。

それから、各学校でプレゼンテーションの力であったり、表現力を高めようというような、そんなところに力を入れているということもあります。

実は、小学校、中学校の入学式、卒業式はやっぱり学校にとっては非常に大事な会で、そこに地域

の方が来賓として30人、40人お見えになる。そんな学校がほとんどだと思うのですが、きっとそういうこともあってきちんとしたハレの舞台上、子供たちによかれと思っただけの指導で一所懸命、赤が入ったのかなということはちょっと想像します。自分たちの思いが自分たちの言葉で話せる子供たちが育つといいなということはすごい思います。

以上です。

#### ○教育長

やはり日本の教育は教え込み型が卒業式まで響いてしまっておりまして、卒業式のために10時間、15時間練習をする、そういう学校がほとんどでした。でも、子供が育っていれば、そのまま練習なしで子供がつくるそういう卒業式を目指そうというようなことを校長が一言言えば、そういう学校になっていきます。だから答辞、A君に任せた。ただ、その後ろに100人の3年生がいるから、A君その100人の気持ちもよく考えて、答辞をやってちょうだいというようなことを言えるかどうか、そこまで任せられるかどうか、それも地域の方が否定されるなら、それは校長の責任、そういうふうな考えでやっております。

#### ○職務代理者

拍手したい気分です。これから大切なのは本当にそういうことだと思います。押しつけではなく、個人が思いを語っていく。安心しました。

#### ○委員

東郷中だけかもしれないですけど、この一番上の子からそうなんですけど、面接がなくなったので、礼儀作法とか、コミュニケーション能力とあるんですけど、年に2回3者面談、保護者会があるじゃないですか。あのとき子供と、先生がいる教室に入るときに、まず面接する時ときみたいに失礼しますと一例して、子供が1分間、今からこの学期の君の頑張ったことや心に残っていることをしゃべりなさいと、親と担任の先生の前でしゃべらせるというのをずっともうやっています。入り方や礼儀とか、そのとき指導をしてくれます。それを教えるのと同時に、自分の思いを表現するというのも、これもきちんとある程度指導してくれているのかなと思っていました。

#### ○職務代理者

夏目さん、その点について何かご意見なかったですか。

#### ○委員

現実を知らないということは、ああ、こういうことなんだなと思いつつ聞かせていただいております。確かに昔のままの卒業式、入学式、儀式としてすごく大切なところもあるのではないかとと思うけれど、社会は変わったんだらうな。変わったことのよさというものもひしひしと違う目で感じて、お子さんにとっては、やはり自分の言葉で自分のことをちゃんと認めてくれる人たちが周りにいるということがどれほどすばらしいかということを感じているので、こういう世界がこうやっつけられていくんだらうな、学校の教えや成り立ち、組織、そういうものを子供たちが見ながら育っていくことなんだらうなと思います。でも変革を望みます。ありがとうございます。

#### ○職務代理者

特に、日本人ってすごく硬いですよね。例えば外国に行くと、友達になるのに一番早いのは、相手を笑わすこと、ジョークです。それが大統領の演説、いろいろ話を聞いていても、やはりいかに人々の心を引きつけていくか、それは大統領レベルではなくて、ふだんの生活でもそうですけど、人

と人とのコミュニケーションあるいは、大切なそういう式典での場合、何でもとにかく人の心にすっと残るような話には、やはりこのユーモアとかのというのが練り込まれていないとなかなか難しい、そういうのを普通に入っていくようなそういうのが理想だと思うのですけれども、もう一つ言わせていただくと、面接でまた、息子の話になって申し訳ないですけれども、推薦で面接がありました。彼はちょっと楽しみだと言っていました。多分、不思議な子なんだと思います。それで、どうだったと言いましたら、笑いを取ってきたというんですね。一体何があったかと聞きましたら、大体予想されていた質問が来たそうです。いろんなことを聞かれて、最後に君の好きな色は何ですかと聞かれました。彼は虹色って、そうしたら面接の先生方がおお、なぜ、気まぐれだからと、こう言ったんだそうです。そこでちょっと笑いがあって、ちょっと笑いを取ってしまった。そんな感じでいたんですけど、そういうふうに自由に育ててしまいまして、今ちょっとミュージシャンをやっているのですけれども、それは話はあれなんですけど、でもそのぐらいの寛大さで受け止めていくというのも大切だと思いますので、ちょっとくどいようですけれども、これからの子どもたちをそういうふうに温かく見守っていただきたいと思います。市役所の職員さんのほうもお願いします。そのような目で人材育成をしてください。

#### ○教育長

いろいろな会が開かれつつあって、予測によると第8波が1月中頃にピークが来る、成人式あたりかなというようなことも思いながら、3月の卒業式はひょっとしたら波が下がっている、そうしたら教育委員の皆様にもご出席いただけるような会になるとも思っておりますので、よろしく願いいたします。まだ、先がちょっと読めないですけどよろしく願いいたします。

#### ○職務代理者

ほかに何か、その他のところでございませんか。

では、以上をもちまして、11月の定例教育委員会会議を終了とさせていただきます。

次回は、12月22日木曜日です。今日はどうもありがとうございました。

閉会 午後3時34分